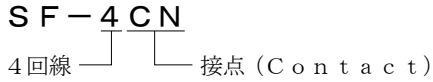
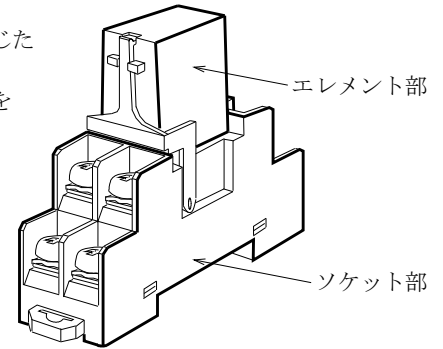


■ 形式



本器は接点信号線に生じた誘導雷サージを吸収し、制御機器のI/O回路を保護する接点信号用避雷器です。



■ 用途

4線式 接点信号、制御信号など

⚠ 避雷器は直撃雷を通さない方法でお取り付けください。  
避雷器は、あくまで誘導雷用であります。

■ 性能

最大連続使用電圧 $U_c$	200V
動作開始電圧 線接地間	$300V \pm 20\%$ (240~360V)
サージ電流耐量	5,000A (8/20 $\mu$ s)
絶縁抵抗 線接地間	$10^4 M\Omega$
静電容量 線接地間	1.5 pF以下

■ 対応規格

JIS C 5381-21 準拠 カテゴリC2, D1  
RoHS指令適合

■ 特長

- ・サージ吸収能力が大きく、応答速度が早い。
- ・静電容量が小さく、絶縁性にも優れています。
- ・DINレールに取り付け可能です。
- ・省スペースでしかも軽量です。
- ・エレメント部をはずしても信号は途切れません。

■ 設置仕様

使用温度範囲：-10~+60℃

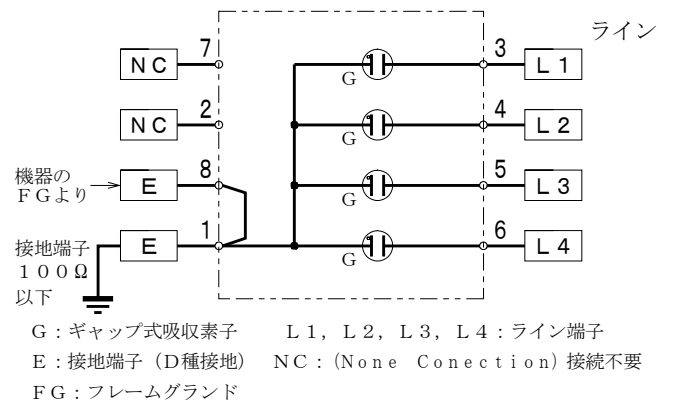
使用湿度範囲：5~90%RH以下 (結露しないこと)

取付：直取付けまたはDINレール取付け (35mm巾)

寸法：W19.5×H75×D54

重量：約50g

■ 接続図



■ ソケット仕様 (標準付属品)

形式：P2RF-08

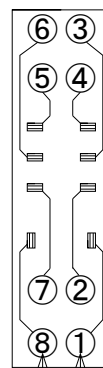
構造：プラグイン構造

接続方式：M3.5ねじ端子接続 (鉄にクロメート)

ハウジング材質：黒色プラスチック

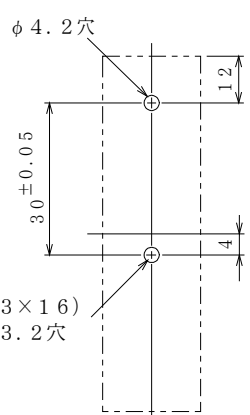
■ 端子配置

TOP VIEW



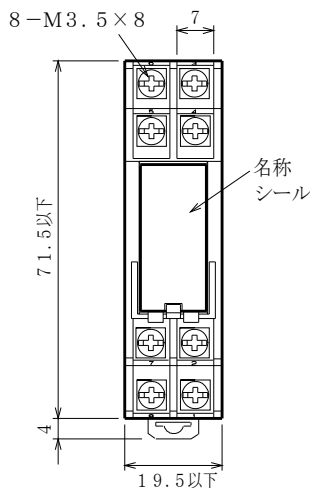
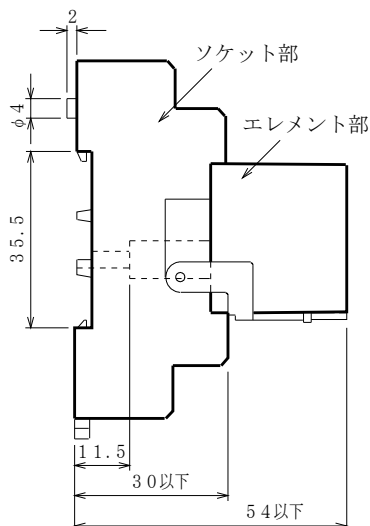
ショートバー  
付属品  
(外さないでご使用ください。)

取付穴寸法



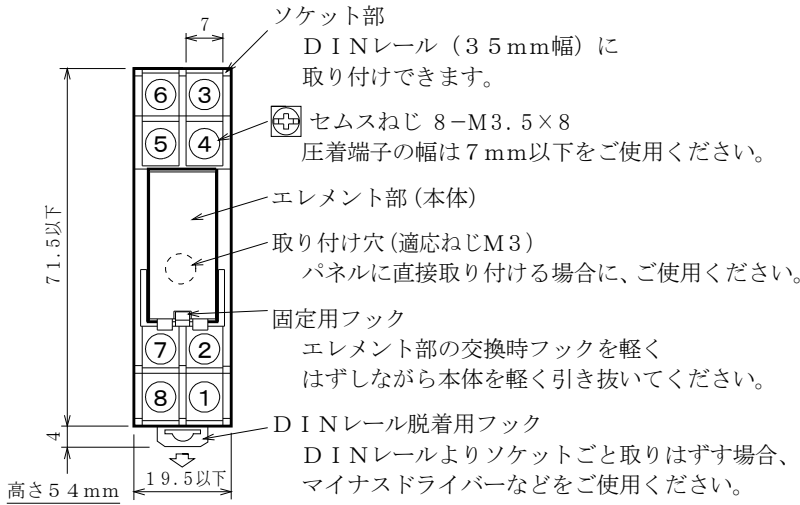
注. レール取り付けもできます。

■ 外形寸法図 (単位: mm)

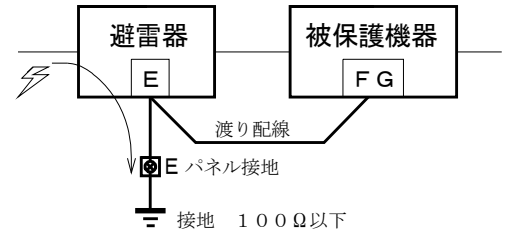


■ 取付方法および端子配列 (単位: mm)

端子配置 (TOP VIEW)

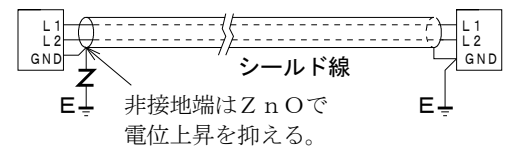


■ 効果的な渡り配線

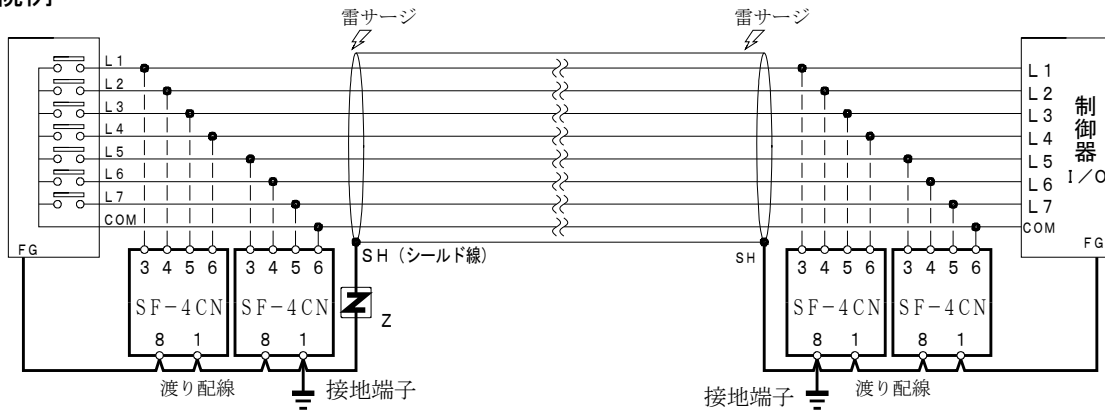


保護したい機器のフレームグランド端子を避雷器の端子Eに接続してからパネルの接地端子に接続すると、被保護機器に誘導雷サージが及ばなくなります。

■ 効果的なシールド端対策



■ 接続例



Z: 酸化亜鉛式サージ吸収素子 SH: シールド端 (接地しない方は酸化亜鉛式のサージ吸収素子を接続する。)  
L1, L2, L3, L4, L5, L6, 7L: ライン端子 COM: 共通端子 (1回線とみなす) FG: フレーム グランド

■ 接続方法

- 1) 配線はできる限りサージの侵入側で短くおこなってください。新設の場合、ソケットの端子で中継する要領で配線されることをお勧めします。
- 2) 接地工事はD種接地 (100Ω以下) にて必ずおこなってください。  
接地線はできる限り最短距離で2mm<sup>2</sup>以上を使用し、避雷針のアースや高圧電力のアースとの共用は避けてください。
- 3) 被保護機器にフレームグランド (FG) のない場合は、避雷器のみ接地をおこなってください。

■ 使用上の注意事項

- 1) 取り付け時、形式の確認をおこなってください。ソケットにエレメントの形式を表示しています。
- 2) 設備の絶縁・耐圧試験は、エレメント部をはずしておこなってください。  
対接地間の動作開始電圧が試験電圧よりも低いので漏れ電流により不良と見誤ることがあります。

■ 定期点検の方法

- ・わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器が誘導雷サージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ・避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。  
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。